

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【公開番号】特開 2001-54880 (P2001-54880A)

【公開日】平成 13 年 2 月 27 日 (2001.2.27)

【出願番号】特願 平 11-227384

【国際特許分類第 7 版】

B 2 5 C 1/00

【F I】

B 2 5 C 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 29 日 (2003.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

マガジン 5 内の送り部材 4 によって押圧された連結止具 2 の先端止具 2 a は射出部 1 5 内の前方壁 1 8 に当接し、この状態で図 5 に示す制御部 1 7 を制御することにより射出部 1 5 内のドライブピット 1 0 が急激に下降し、射出部 1 5 内の先端止具 2 a を打撃し射出口 3 より打出す。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明打込機の一実施形態を示す要部拡大断面図。

【図 2】図 1 の打込機の打込み動作状態を示す要部拡大断面図。

【図 3】図 2 の A - A 線断面図。

【図 4】本発明打込機の一実施形態を示す要部拡大断面図。

【図 5】打込機の一例を示す全体図。

【図 6】従来の打込機の一例を示す要部拡大断面図。

【図 7】図 6 の打込機に連結角度が小さな連結止具を装填した状態を示す要部拡大断面図。

【図 8】打込み状態の一例を示す説明図。

【符号の説明】

1 は打込機、2 は連結止具、2 a は先端止具、3 は射出口、4 は送り部材、5 はマガジン、7 は溝部、8 は止具軸部、9 は止具頭部、10 はドライブピット、13 は斜面、14 は出力部、15 は射出部、17 は制御部、18 は前方壁。